



キーワードを入力



トップ

速報

写真

映像

雑誌

個人

特集

意識調査

ラ

雑誌トップ

新着記事一覧

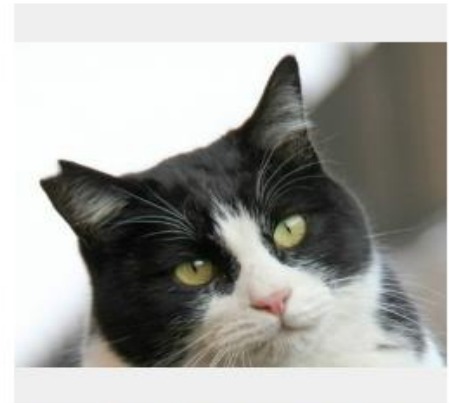
雑誌媒体一覧

耳をカットされた猫…虐待ではなく、実は意義ある社会活動の一環 どんな取り組み？

2/22(金) 6:10配信



2月22日は「2（ニャン）月、2（ニャン）2（ニャン）日」で「猫の日」です。世は空前の「猫ブーム」ですが、先日、ネット上で「耳がカットされた野良猫がいる。虐待では？」と話題になりました。調べてみると、事故や虐待ではなく、意味のある取り組みの一環のようです。誰が、どのような目的で猫の耳に切れ目を入れるのでしょうか。動物愛護の取り組みを行う公益財団法人どうぶつ基金（兵庫県芦屋市）理事長の佐上邦久さんに聞きました。



向かって左の耳に切れ目が入った猫（C）公益財団法人どうぶつ基金

【写真】耳に切れ目が入った猫

不妊・去勢手術を行う「TNR」とは

Q.なぜ、猫の耳に切れ目が入っているのですか。

佐上さん「猫の耳に入っている切れ目は、野良猫の不妊・去勢手術を行った目印です。この取り組みを『TNR』と呼んでいます。『T』はTrap（トラップ、捕獲すること）、『N』はNuter（ニューター、不妊・去勢手術）、『R』はReturn（リターン、猫を元の場所に戻すこと）の頭文字を取った造語です」

Q.なぜ「TNR」を行うのですか。

佐上さん「野良猫の繁殖を防ぎ、『地域の猫』として1代限りの命を全うさせることで、野良猫に関わる苦情の減少や殺処分される猫の減少につなげるためです。耳に切れ目を入れることで、『その地域の野良猫が管理されている』ことが可視化できます」

Q.どのような団体・人が「TNR」を行うのですか。

佐上さん「地域に密着した、動物愛護のNPOやボランティアが行います。これらの団体や個人が、まず野良猫を捕まえ、不妊・去勢手術を行う獣医師に引き渡します。そして、手術を終えた野良猫を再び引き取り、元の場所に戻すという流れです。NPOやボランティアだけでなく、最近は地方自治体も積極的に関わり始めました」

Q.対象は野良猫だけですか。

佐上さん「一部ですが、飼い猫でも不妊・去勢手術ができておらず、子どもが増えすぎて飼い主が対応しきれない場合、飼い主に代わって不妊・去勢手術を行い、耳をカットします」

Q.野良猫の耳に切れ目を入れる意味を知っている人は少ないのでしょうか。「虐待だ」と通報してくる人もいますか。

佐上さん「以前、テレビなどで報道され、『TNR』への認知度は上がっています。しかし、広く世の中に知られているかというと、まだまだそのレベルには達していないと思います。『虐待だ』と通報してくる人は、どうぶつ基金に対してはいません。通報されれば、耳をカットする背景や意味を説明し、理解してもらおうつもりです」

Q.一文字やV字型など、切れ目には複数のパターンがあるようです。どのようなパターンがありますか。

佐上さん「耳の切り方は、団体により一文字にしたり、V字型（さくら型）にしたりと、ばらばらです。どうぶつ基金ではV字型に統一しています。切り方は角度が60～90度、幅は1センチ。V字型にしているのは、一文字型では猫の耳の毛が伸びてきたとき、カットされているのか見分けがつきにくいからです。雄は右、雌は左に切れ目を入れる場合もありますが、どうぶつ基金では、性別に関係なく右耳に切れ目を入れています」

切れ目がある猫は約20万匹

Q.野良猫を見つけて捕まえるのは大変では。

佐上さん「地域に密着したNPOやボランティアが、餌付きのおりで猫を1匹ずつ捕まえています。彼らは、どのような場所に野良猫が出やすいのかを把握しており、おりの設置は簡単です。餌は、キャットフードやちくわなどを用意します。一口サイズのから揚げを餌にするところもあります」

Q.不妊・去勢手術はどのように行うのですか。

佐上さん「どうぶつ基金では、捕まえた猫をNPOやボランティアから預かり、提携先の獣医師さんに連れて行きます。手術は全身麻酔なので、猫は痛くはありません。まずはおなかの毛を刈り、不妊・去勢手術を行います。同時に耳もカットします。手術時間は獣医師さんの腕によりますが、雄で30秒～1分、雌で5～15分です。慣れた獣医師さんは、1日50匹の手術を行います」

Q.現在、耳に切れ目のある猫は日本にどれくらいいますか。

佐上さん「どうぶつ基金では昨年、2万数千匹の猫に不妊・去勢手術を行い、耳にカットを入れました。これまでの累計は約8万3000匹です。どうぶつ基金の支援を受けずに、自腹で行った人や団体もあり、それが累計で8万3000匹ほどいます。これらを含めると、耳をカットされた猫は、日本に約20万匹はいるのではないのでしょうか」

Q.「TNR」を行うことで、殺処分の減少以外にもよいことがあるのでしょうか。

佐上さん「雄に去勢手術を行うと、おしっこのおいが弱くなります。雄のおしっこには、自らの縄張りをマーキングする物質が含まれ、とても臭いです。雄の猫は、縄張りの上にさらにおしっこをかけ、自分の縄張りにする習性があり、さらに臭くなりますが、手術をすることでそれがなくなります。また、野良猫が夜中に鳴き、迷惑に感じるがありますが、これは雄の雌に対する求愛行動です。去勢手術を行った雄は、求愛行動では鳴かなくなります」

Q.耳に切れ目を入れられた猫を見たとき、私たちはどのように思えばよいですか。

佐上さん「耳を切られた猫の後ろには、世話をしている人がいると思っていただき、温かく見守ってほしいです。TNRの詳細はどうぶつ基金のホームページ (<https://www.doubutukikin.or.jp/>) をご覧ください」